保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2024年1月15日

事業所名：児童発達支援　ゆめの園みらいず天沼新田　児童発達支援・放課後等デイサービス

対象人数（保護者）9人　回答者数 5人　回収 55.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	5			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5			
	⑥	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	1	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	5			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	5			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2024年1月15日

事業所名：放課後等デイサービス　ゆめの園みらいず天沼新田　児童発達支援・放課後等デイサービス

対象人数（保護者）31人　回答者数 18人　回収 58.1%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3		前と違ってキャンセル待ちが多いので職員さんの人数を増やすか出来れば希望通り通わせてもらいたいです。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	8	1	その辺はよく見た事がない
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	1		お誕生日会の内容が毎月Switchのゲームなので、できれば他の催しもやってほしい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	12	5	感染症が流行っているので今は仕方ないと思う
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	7	現在保護者会はありませんが、保護者会を発足させる必要性を感じておりませんので、現状の「保護者会なし」のままでお願いしたいです。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	5		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	9		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	5		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18			支援にはとても満足しているのですが、前年度に比べてキャンセル待ちが増えてしまい、やむをえず他事業所と併用する事になってしまったのが残念です。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　6年　1月　15日　　事業所名　ゆめの園みらいず天沼新田

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			2階を整備し支援室として活用。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			ガイドラインに基づき職員配置を行っている。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか			○	トイレや階段には手すりが設置されている。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			TODOボードを活用し、各々職員の業務を見える化している。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月事業所内研修の実施。また、ズームなど利用し外部研修にも参加している。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年に1回の面談を実施している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		活動毎に職員間で反省を出し合い、次の活動へ活かすようにしている。	感染対策により活動が制限されてしまうことがあるが、現状の中で何が出来るか職員間で意見を出し合い検討する。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		行事担当職員を筆頭に、平日、休日、長期休暇それぞれの時間に応じた活動を検討している。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			始業前に朝礼を実施している。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼を実施している。	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			児発管が出席している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在、医療的ケアが必要な方に関しては、体制不十分の為受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		個別支援計画を作成する上で、必要な方に関しては保護者に了解をいただき、情報の共有を行っている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			機関が開催する研修に積極的に参加していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		コロナ禍もあり難しい。状況を鑑みながら、地域のお祭りに参加するなど交流の機会を検討する。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		今後、積極的に参加を行う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		ペアレント・トレーニングに関する知識を深め対応出来るようにしていく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ケースに応じて家庭連携加算の面談を実施している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナ禍の為、実施が難しい。今後は、電話やリモートを活用し保護者との面談の実施を検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	招待する企画は行えていないが、状況をみながらボランティアの受け入れや、活動発表会など地域の施設やお祭りで行うようにしていく。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○				職員は周知しているが、保護者へは不十分である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の避難訓練を実施。	今後、利用者も一緒に行う際は、保護者へ事前の告知と結果の報告を行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修を職員が受講し事業所内でも共有している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			やむを得ず身体拘束を行う場合のマニュアルと同意書を作成している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		年度で保護者へのアレルギー調査は行っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが起きた際は内容を職員で共有し、事例のファイリングを行いいつでも閲覧出来るようにしている。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

部署名：ゆめの園みらいず天沼新田

管理者： 湯宮 薫

児童発達支援管理責任者： 今泉 春香

児童指導員：海沼 邦彦、菅野 鋭、守山 満帆子、田中 咲子、菅原 千愛

課題及び改善点	改善内容及び工夫
1．非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行い、保護者にも周知すること。	1．年2回の防災訓練を固定しているが、保護者へは事前の告知と行った後の報告を必ず行うようにする。
2．前年に比べキャンセル待ちが増えている。	2．定員数の関係から、キャンセル待ちが複数出てしまうのはやむを得ない部分もある。しかし、空きが出た際は速やかにキャンセル待ちの利用者様へ声掛けを行い対応する。
3．お誕生日会の内容がワンパターン化している。	3．これまでのレクや行事の経験を元に、行事担当者を中心にてお誕生日会の内容を改善していく。